

# 営農だより 野菜版13号

J A 御 殿 場 営 農 課  
2021年(令和3年)9月3日発行

☆適期管理・適期防除・適期収穫で品質の良い野菜を栽培しよう!!

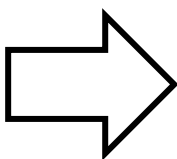
## 台風対策

台風が来る前に必ず排水対策を行いましょう!!

9月は台風の発生が増える月です。また、近年では9月の台風の発生が増えている傾向にあるので、早めの排水対策が必要です。天気予報に注意し、予防することによって被害を最小限に抑えましょう!!

**事前対策**：畑が水没しないよう鍬やスコップ、管理機を使って明渠を作ります。また、強風で野菜が煽られないようにするためには、できる限り防風網や寒冷紗を設置することが効果的です。キャベツやブロッコリーなどには土寄せを行い、煽られて株元がふらつくことを防ぎましょう。また事前に収穫が可能なものについては、極力収穫します。露地栽培の場合、強風が直撃するため早い段階での対策が必要です!!

### 《ブロッコリーの台風対策》



風で煽られて、株が傷まないように株元に土寄せを行いましょう!!

**事後対策**：台風の通過した後の対策として、煽られたことによって作物が倒れた場合は引き起こし、必要に応じて誘因を施して固定します。また、煽られると茎や葉には目に見えない小さな傷がたくさんつき、傷口から菌が入り込むため、殺菌剤の散布を的確に行うことが大切です。

### 《発生が予想される病気》

**べと病**：発病適温は8～18℃で、多湿条件下になると発生が多発し降雨などの水たまりから感染し、1週間程度でほ場全体に広がることもあります。外葉の葉脈間に、淡褐色、不整形でややへこんだ病斑を形成する。裏面に汚白色、霜状のかびを生じる。ハクサイやキュウリのべと病斑ほど明瞭ではない為、注意が必要です。

**【防除例】** ※今回の掲載はブロッコリーの防除例です。ダコニール1000は様々な作物に使用可能ですが、使用回数・収穫前使用日数が作物によって異なりますので、使用方法を熟読の上、使用してください。

## 葉ネギの栽培

	系統 FRAC	対象病害	倍率	1a当り 使用液量	使用回数	収穫前
ダコニール1000	M5	べと病等	1,000倍	10~30ℓ	2回以内	14日前まで

## 1. 特徴

乾燥には比較的強いですが、過湿には極めて弱くなります。排水対策を忘れないようにしましょう。また、根が浅く、肥料障害を受けやすいため多施肥を避けてください。

①発芽適温：15～25℃（30℃以上の高温だと発芽不良になりやすい。）

②生育適温：15～20℃

## 2. 施肥

(1a 当り)

	資材名	施肥量	備考
堆肥	牛ふん堆肥	150kg	定植の1ヶ月前に施用
元肥	富士高原有機ペレット(鶏糞)	50kg	播種時に施用
	粒状ようりん	10kg	
	園芸化成s550	10kg	
追肥	園芸化成s550	4kg	

## 3. 播種

①管理機等でなるべく深く耕運する。

②元肥を（ようりん→堆肥→園芸化成s550→富士高原有機ペレット）の順で施用。

③畝の高さ10cm、幅60cmとし条間を10～15cm取る。

④まき溝を作り、1cm間隔程度で播種をする。まき溝に筋まき。

⑤覆土をかける。(1cmくらい)

⑥鎮圧する。(発芽後は本葉が2～3枚になるまでに2cm間隔に間引きをする)

## 4. 追肥

発芽後、草丈が2cm程度になったら、雑草を取り除き追肥する。

**【防除例】** ●は毒劇物の為、購入の際は印鑑(認め印)・身分証明書を持参して下さい。

薬剤名	系統 F・IRAC	対象病害虫	倍率	1a 当り 使用量	使用回数	収穫前	毒劇物
アミスター20フロアブル	11	さび病など	2,000倍	10～30ℓ	4回以内	3日前まで	
ガードベイトA	3A	ネキリムシ類	—	0.3kg	生育初期に株元散布使用回数3回以内		
アグロスリン乳剤	3A	アブラムシ類	2,000倍	10～30ℓ	5回以内	7日前まで	●
モスピラン顆粒水溶剤	4A	アザミウマ類	2,000倍	10～30ℓ	3回以内	7日前まで	●

**さび病**: 葉や花茎の表面にオレンジ色の小さな楕円形の斑点を形成します。発病の激しい場合、葉全体に病斑が生じ、葉は黄白色になり枯死します。病原菌は、15～20℃で発病が多く、春と秋に発生し、24℃以上では発病しません。雨が多いときや、チッソ過多の場合は多発します。病斑を見つけたら、薬剤散布を行い初期防除に努めましょう。

**ネキリムシ**: 葉が株元から切り取られて食われる。食い残された葉は地面に散乱し、しなびる。幼虫は夜行性で、昼間は土中に潜っているため見つからない為、注意が必要です。

**アザミウマ**: 成虫・幼虫が葉の汁を吸い、その部分の色が抜けて白くなる。多発すると葉全体の色が抜け、白っぽく見える。

## こまつなの周年栽培

こまつなは周年で栽培できます。キスジノミハムシの多いほ場を避け、周年栽培に挑戦してみてください！！

### 1. 施肥

(1a 当り)

	資材名	施肥量	備考
堆肥	牛ふん堆肥	100kg	播種の2週間前に施用
土壌改良材	米ぬか	18kg	
	粒状石灰窒素	3kg	
	粒状アヅミン苦土石灰	9kg	
元肥	味好1号	10kg	播種の1週間前に施用

### 2. 播種

条間15～20cmの条まきで1cmぐらいの深さのまき溝を切って種を1cm間隔程度にまきます。その後覆土を1cmとし土壌水分が逃げないように鎮圧をします。播種後は、乾燥や強い雨などを防ぐために、ベタがけ資材などを利用するとよいでしょう。

### 3. 間引き

※種まき機“ごんべえ”を使った間引きをしない方法もあります！！  
ごんべえを使用することによって、種まきの一連の工程（土に溝を付け、溝に種子をまき、土をかぶせ鎮圧を行う）が一度に完了でき省力化が図れます。詳細につきましては次号にて掲載いたします。

コマツナは光を好むので、株間を広げると大株になり、品質も向上します。したがって、葉と葉が触れ合うタイミングで間引きを行い、遅れないように注意しましょう。

**間引き1回目**：子葉が展開したころ、厚まき部分を間引きします。子葉の形がハート形のものを残し、大きすぎるものや小さいものを優先して間引きします。

**間引き2回目**：播種後15日くらいすると本葉が2～3枚展開し、この時期の生育の良し悪しで、栽培の8割が決定されます。この時期に収穫までに出る葉（本葉8～9枚目まで）が成長点に分化し終えているからです。間引きはこの時期までに行わないと、コマツナは光不足となって軟弱徒長してしまいます。株間を4～5cmになるように最終間引きを行います。

1回目は子葉が開いたとき  
株間2cm程度に間引きする

2回目は本葉2～3枚のとき  
最終株間は4～5cm程度

**【防除例】** 薬剤の散布で早めの防除を心掛けます。また、害虫は見つけしだい捕殺するか、寒冷紗などのトンネル被覆を行い物理的な防除も行って下さい。

薬剤名	系統 FRAC	対象害虫	倍率	1a 当り 使用量	使用回数	収穫前	毒劇物
フォース粒剤	3A	キスジノミハムシ	—	0.4kg	使用回数1回では種時に全面土壌混和		●
コテツフロアブル	13	コナガ・アオムシ	2,000倍	10～30ℓ	1回	3日前まで	●

●は毒劇物の為、購入の際は印鑑(認め印)・身分証明書を持参して下さい。

# 令和3年度農業振興支援事業のご案内

詳しくは、営農課もしくは営農経済センターへお問い合わせ下さい。  
営農課：84-4820

～野菜・果樹の生産量向上に役立てて下さい～

## 1、事業目的

組合員の農業経営における経営改善に対し補助を行い、生産コストの低減、栽培管理の効率化と栽培環境の整備、農業経営の継続を支援し、地域農業の活性化を図る。

## 2、事業内容

No.	事業名	事業内容
1	ハウス建設支援事業	ハウス利用による農産物等のJA御殿場への出荷を目的とする施設及び出荷農産物等生産にかかる事業者の経営改善に資する施設でJA御殿場が認めたハウスの新規導入または増設する場合の経費の一部助成。 【事業要件】 ① <u>新規によるハウス導入または増設。</u> ② 1人当り <u>上限2棟</u> まで可。(ただし、複数年で2棟とする) ③ ハウス規模は <u>10坪以上</u> とし、耐雪ハウスとする。
2	鳥獣被害対策支援事業	電気柵等の一定の経営上の効果が見込まれる鳥獣被害対策経費の一部助成。 【事業要件】 1人当り <u>上限2圃場</u> まで可。 (ただし、複数年で2圃場とする)
3	キウイフルーツ棚建設支援事業	キウイフルーツ棚の新規に導入または増築する場合の経費の一部助成。 【事業要件】 ① <u>新規による導入または増築。</u> ② 1人当り <u>上限2圃場</u> まで可。 (ただし、複数年で2圃場とする)

※建替えは対象となりません。

## 3、補助内容

No.	事業名	補助率	補助金限度額	予算額
1	ハウス建設支援事業	50%	20万円	100万円
2	鳥獣被害対策支援事業	50%	5万円	14万円
3	キウイフルーツ棚建設支援事業	50%	20万円	20万円

※補助対象事業費は、設備資材の費用とし、工事費・搬入費・設置費等の施工費及び消費税は、対象外とする。

## 4、対象者

第1～3までの条件をすべて満たしている生産者が対象となります。

### 第1条件

JA御殿場の組合員  
(正組合員、准組合員)

### 第2条件

JA御殿場のファーマーズ御殿場・農産物直売所会  
員、野菜類、果樹類の生産部会等の会員。

### 第3条件

継続的にJA御殿場に  
農産物を出荷する者。